



看護スタッフから
作業効率が悪い！なんとかしてと要望多数

何故？

- ・パソコンの大型化により、天板が狭くなった。
→ マウスの操作スペースがない。
- ・パソコンが薄くなって、フレームの隙間に挟まって故障する。
- ・書類や備品を置くスペースがない。
→ 作業スペースが狭い。
- ・予算上、カートに支出できる費用が厳しい。

天板：上乗せタイプ

[カイゼン案]

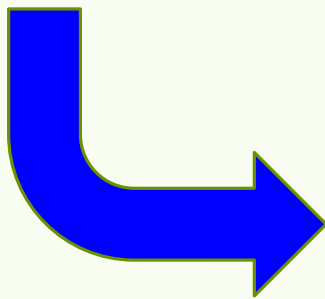
- ・電子カルテカートを買直すのは、予算上難しい。
- ・既存のカードを改修して活用できないだろうか？(安価に)
- ・まずは、試作品を作成してみる。
- ・現場看護師へのアンケートを実施。
- ・「天板：上乗せタイプ」に決定。
- ・天板には、レーザーマウス対応のマットを施工(メモも挟める)

- 作業期間 4ヶ月
- 対象カート台数 15台
- 1作業4名×3回程度(1回につき10台改修)



業務効率UP！

井上室長がDIYで試作品を作成しました。
(整形外科医！)




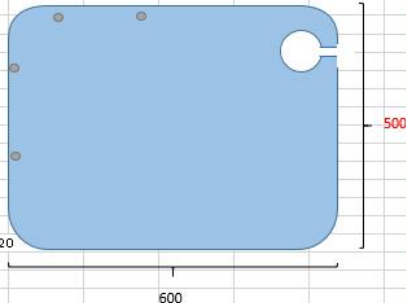
- ・試作品を作成し、病院へ提案。
- ・実施許可後、最終設計案を作成。
- スキャナー置き場が必要
- レーザーマウスが使用できる。
- メモを挟める。
- パソコンが落下しないようにストッパー設置。

外来カルテカート修繕 : 病棟カート修繕時の木製天板上載せタイプを改修

単位:mm

< 木製天板: 通常タイプ >

前回試作分

厚さ:20

600

500

● 落下防止ピン

※赤字:修正箇所

- 落下防止ピンを2か所削除
- 落下防止ピンの長さを20mmへ
- 奥行を500mmへ
- 天板固定サドルを削除
- ゴム積層材
- ウレタン塗装(2度塗り)
- 角取リ
- 貫通穴(55mm)、コード通しの切れ込みを入れる


1

修繕イメージ

外来 電子カルテカート



作業スペースが狭い



[カイゼン業務実施部署]
企画班/情報システム管理室

主担当
前田 裕香 (看護師:事務異動)

作業サポート
井上 博文 情報システム管理室長
田代 雄一 (診療放射線技師、工学学士/
修士:事務異動)
電算室SE (株式会社ユビキタステクノロジ
ー)

制作協力
craft kaz